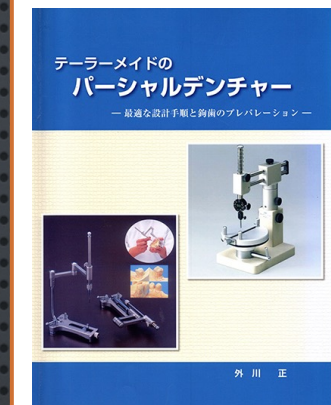


# 歯科開業医の談話室

- 01 上顎無歯顎印象採得
- 02 下顎無歯顎印象採得
- 03 日本人用無歯顎既製トレー
- 04 総義歯の難症例
- 05 クラスプと間接維持装置の配置
- 06 直接維持装置の設計
- 07 間接維持装置の設計
- 08 鉤歯の歯冠形態改造
- 09 大連結子の設計
- 10 根尖まで根管充填する方法**
- 11 感染根管のプレパレーション
- 12 歯内療法用器具の操作方法
- 13 歯内療法器具の根管破折防止
- 14 下顎孔伝達麻酔方法
- 15 歯科医師のための患者情報書類の書き方
- 16 半調節性咬合器の模型マウント方法
- 17 咬合理論
- 18 顎関節症

- 19 咬合病
- 20 変形性顎関節症
- 21 外側翼突筋の障害
- 22 円板後部組織の障害
- 23 中心位
- 24 中心位の採得方法
- 25 不正咬合
- 26 咬合分析
- 27 咬合調整
- 28 咬合調整のための診察・診断
- 29 咬合調整の方法
- 30 咬合調整の症例
- 31 咬合平面
- 32 咬合高径の理論
- 33 スマイルデザイン
- 34 アンテリアガイダンス
- 35 ロングセントリック
- 36 ブラキシズム
- 37 顎関節の雑音
- 38 オクルーザルスプリント
- 39 理想咬合



この談話室の記事に関係する著書を紹介します。  
シエン社およびアマゾンにて購入できます。



# 根尖まで根管根充する方法

## もくじ

1. 使用器具
2. 根管拡大・形成
3. 根管洗浄・消毒
4. マスターポイントの試適
5. アンダーの場合
6. オーバーの場合
7. 根管充填

## 引用文献





# 根尖まで根管根充する方法

## 1. 使用器具

右上の写真が示すように、25Gと27Gの注射針とシリンジおよびピペットを準備します。注射針の先端部は、平らに切断します。25Gは60号以上のファイルで形成した太い根管にて、27Gは55号以下のファイルで形成した細い根管にて使用します。ピペットには次亜塩素酸ナトリウムを入れ、シリンジにはオキシフルを入れ根管洗浄にて使用します。





# 根尖まで根管根充する方法



## 2. 根管拡大・形成(1)

根管拡大とアピカルシートの形成は、右の写真が示すように、常時電氣的に根管長を計測しながら精密に行います。

根管壁の感染象牙質は完全に取り除く必要があります。根管壁の感染象牙質を完全に除去するためには、ファイルを根管から取り出した際に、ファイルの溝に腐敗物質や感染象牙質が付かなくなり、清潔な白い象牙質の削片が付くまで根管拡大を行います。さらに2段階太いファイルにて根管を拡大することにより、感染象牙質を完全に除去することができるとされております。



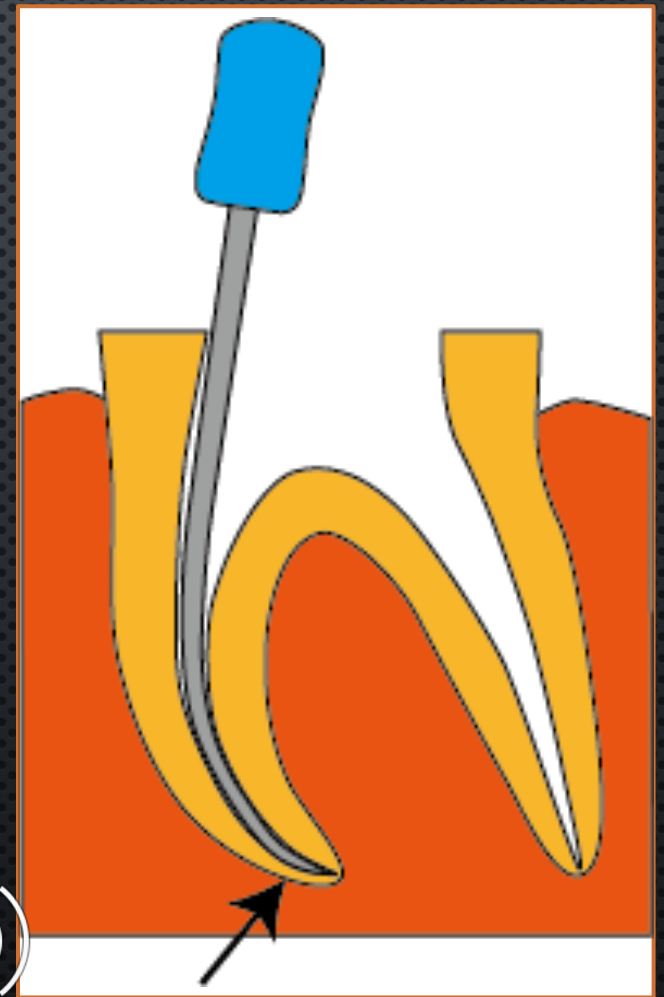


# 根尖まで根管根充する方法

## 2. 根管拡大・形成(2)

右のイラストが示すように、湾曲根管における根管壁の感染象牙質の除去は、矢印部分のパホレーションを引き起こしやすいので、特別の配慮が必要とされます。

すなわち、細いファイルが根尖部まで到達した後、アピカルシートを形成する前にクラウンダウン法あるいはラルゴリーマーなどにより根管上部の拡大を充分に行います。次にアピカルシートを形成しますが、このとき根尖部にてファイルを回転させると右イラストの矢印部分にパホレーションを引き起こします。したがって、ファイルの回転はできるだけ少なくして、ファイリング操作を中心にアピカルシートを形成します。アピカルシート形成後の根管壁に感染象牙質が残っている場合、あらかじめ屈曲させた一段階細いファイルを使用して、感染象牙質をファイリング操作にて掻き取るように除去します。





# 根尖まで根管根充する方法

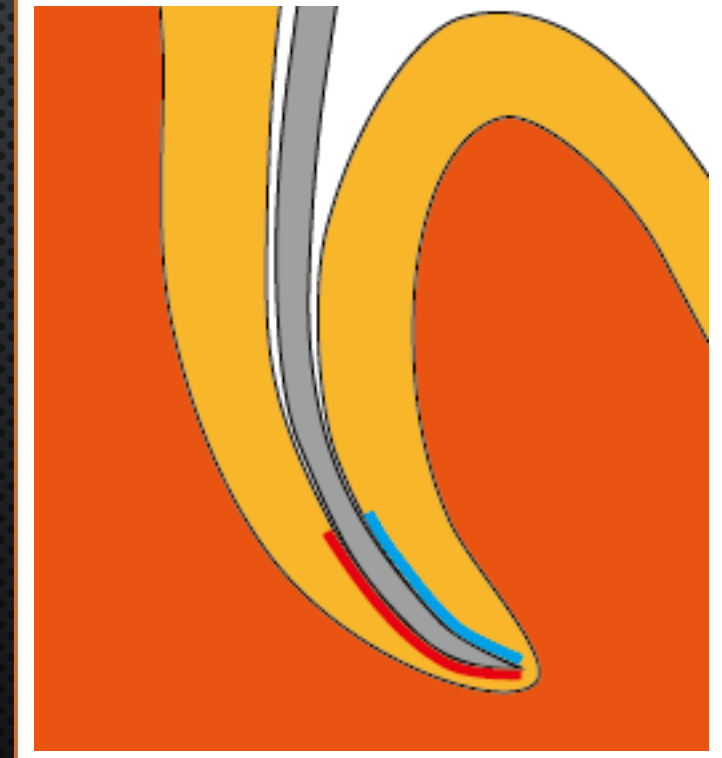
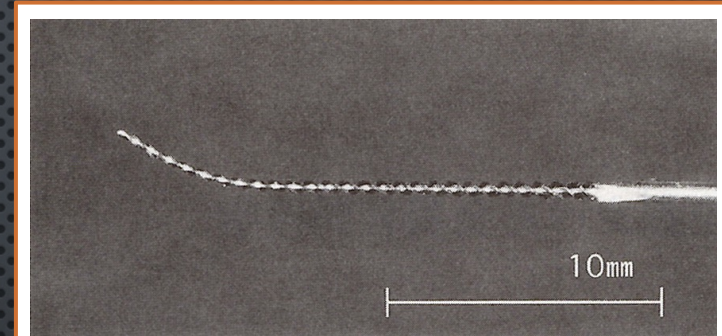
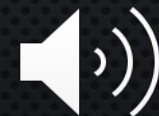
## 2. 根管拡大・形成(3)

ステンレススチール製の歯内療法用器具は、湾曲根管にて回転させない。ニッケルチタン製器具は、使用しない。

理由

右上の写真は、ステンレススチール製のファイルが塑性変形を起こした状態です。この器具の曲げられた状態は、湾曲根管の感染象牙質除去に適しております。

しかし、右下のイラストが示すように、湾曲した根管にて歯内療法用器具を回転させると、根管の外側(赤ライン)のみが削られ、内側(青ライン)の感染象牙質を取り残すこととなります。また、ニッケルチタン製などの弾性のある器具で回転操作を行った場合も、根管の外側(赤ライン)のみが削られ、内側(青ライン)の感染象牙質を取り残すこととなります。





# 根尖まで根管根充する方法

## 3. 根管洗浄・消毒

右上の写真が示すように、根管洗浄は、ピペットにて根管内に次亜塩素酸ナトリウムを注入し、一段階細いファイルを根管に挿入してファイリングすることにより、根管壁のスミヤー層を除去することができます。シリンジにてオキシフルを根尖部まで注入して洗浄します。このとき、右下の写真が示すように、外科用のバキュームチップを使用することにより、多量のオキシフルによる根管洗浄が可能となります。

この次亜塩素酸ナトリウムとオキシフルによる根管壁の洗浄・消毒を数回繰り返すことにより、根管壁のスミヤー層を完全に取り除くことができます。

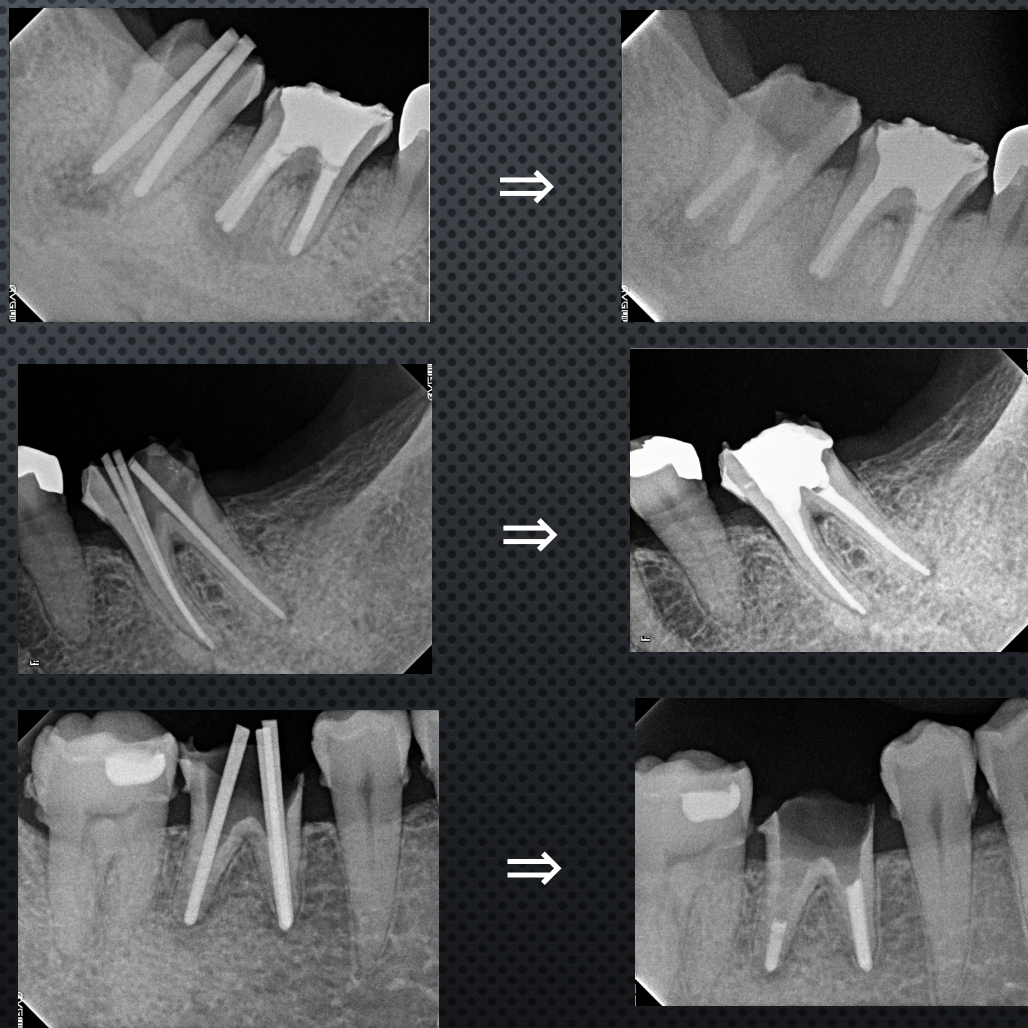




# 根尖まで根管根充する方法

## 4. マスターポイントの試適

アピカルシート形成に使用したファイルと同じ太さのマスターポイントを根管長に合わせて切断し、根管内に挿入します。マスターポイントを根管に試適した状態でレントゲン写真を撮影します。右3症例の写真が示すように、マスターポイントが根尖部まで到達したことを確認してから根管充填を行います。

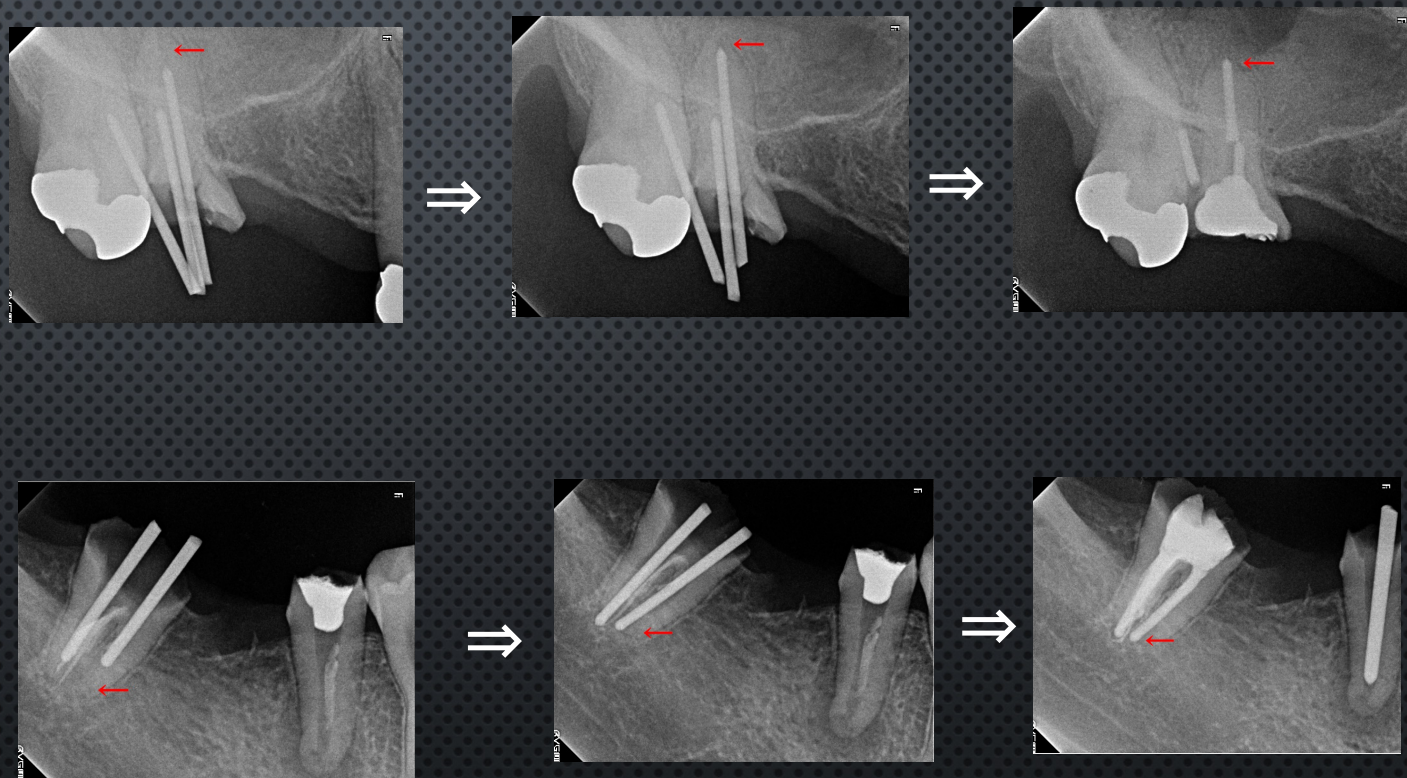




# 根尖まで根管根充する方法

## 5. アンダーの場合

右上下の2症例の写真が示すように、マスターポイントの先端が根尖まで届いてない場合は、アピカルシートを再度形成し、根管内を洗浄します。マスターポイントが根尖まで到達するまで、何度でもプレパレーションと洗浄を繰り返します。





# 根尖まで根管根充する方法

## 6. オーバーの場合

右の写真が示すように、マスターポイントが根尖部から突き出している場合、マスターポイントの余分な先端部を切断して再度試適して、レントゲン写真を撮影します。マスターポイントの先端部が根尖部に一致したことを確認してから根管充填を行います。

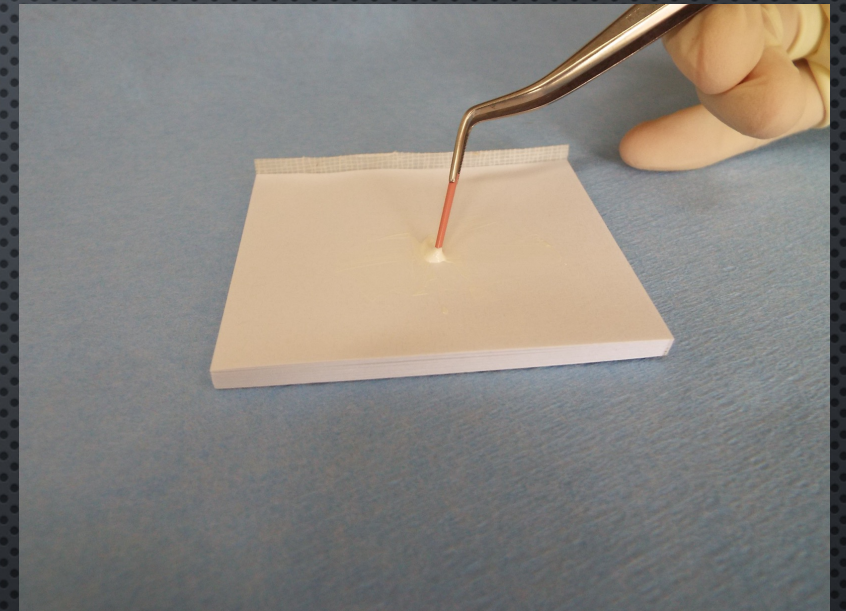




# 根尖まで根管根充する方法

## 7. 根管充填

右の写真が示すように、根管充填は、マスターポイントの先端部にシーラーを塗布して、マスターポイントを根管内に挿入します。通常通り加圧して根管充填を終えます。





## 【歯科開業医の談話室 10】

# 根尖まで根管根充する方法

### 引用文献

- 1) Grossman, L.I., and et al : Endodontic Practice 11ed, LWA & FEBIGER, Philadelphia, 1988.
- 2) Ingle J.I., and Bakland L. K. : Endodontics, Williams & Wilkins, Philadelphia, 1994.

今回のテーマを気に入っていただければ👍をクリックしてください。  
質問あるいは疑問がある方は、下の公開コメント欄にお書き下さい。  
よろしければチャンネル登録をお願いいたします。

次回の記事は、歯科開業医の談話室11番目「感染根管のプレパレーション」です。

### その他の著書

